



表紙の説明 & 作者高校生紹介

今回号の表紙は、富士宮高等専修学校に作成していただきました。次号(6/1発行)は市内で活動する団体に作成を依頼する予定です。乞うご期待ください!!

表紙作者紹介



▲山鹿 春音(やまが はるね)さん

本校では毎年秋に「宮ウォーク」という行事があり、地元の良さを発見するため、学校から歩いて行ける観光地を訪れます。その途中「浅間大社」に立ち寄りました。その日はお天気も良く、朱色の美しい社殿の前で、友人と写真を撮った思い出があります。今回のデザインはその時のイメージを作品にしてみたいと思いました。

作成は選択授業の「アニメ研究」で活用している、アイビスペイントというアプリを使用してスマホ上で完成させました。本校らしい個性的な作風に仕上げたつもりです。

題字「笑顔のために」作者紹介



▲小澤 莉緒花(おざわ りおか)さん

書道の授業では縦書きの課題しか書いたことがなかったので、今回の「笑顔のために」は横書きということで全体のバランスを整えるのに苦労しました。何度も何度も書き直し、最後にやっと納得がいく作品に仕上がりました。



議会に一言

富士宮市は富士山という世界に誇れる観光資源がありますが、その恩恵を十分に活用していないと思います。富士山を中心とする観光都市として未来を考えてみてはどうでしょうか。



校風紹介(学校紹介)

こんにちは、富士宮高等専修学校です。

本校の合言葉は「やればできる!」です。勉強は苦手でも頑張る努力することを大切にしています。

卒業時には連携する高等学校の卒業資格を取得することができ、高校の普通教科及び情報(コンピュータ)の専門科目を学習しています。

週に2回の選択授業では、スポーツやダンス、軽音楽やものづくりなど様々な分野の授業を選んで活動しています。

議会に一言へのお返事と編集後記

山藤 陽子 委員

富士宮市の未来にむけて、ご提案、本当にありがとうございます。

2024年2月14日に世界的な宿泊予約サイトブッキングドットコムが行った「アジア太平洋地域の旅行者が注目する旅行先」の調査で、富士宮市が世界4位にランクインされたと喜ばしいニュースが発表されました。当市では「訪れる人に感動を与えるおもてなしのまち」を目標に、富士山を生かした新たな観光企画づくりに努めています。

若い世代の自由かつ大胆な発想を聴かせていただき、議会だより編集委員会として、行政に皆様の声を繋げていきたいと思ひます。



笑顔のために

NO.437 令和7年2月1日発行

【編集発行】議会だより編集委員会

〒418-8601 富士宮市弓沢町150番地
TEL 0544-22-1191 FAX 0544-22-1248
E-mail c-jimmu@city.fujinomiya.lg.jp